

校内研修 「教師の一言」

ねらい

何気ない教師の一言によって、児童生徒を傷つけることがあること、相手に重くのしかかる言葉があることに気付き、よりよい人間関係づくりのために言葉の重要性を再認識する。また、自分とは違う意見を受け止めることや、相手の立場を尊重した上で自分の意見を主張することの大切さに気付く。

資料・準備物

ワークシート（個人）、ホワイトボード等

形態

全体 → 個人 → グループ（4人程度） → 全体

進め方

流れ	内容
導入 (5分)	・グループづくり
展開 (15分)	【個人で】 ・ワークシート「教師の一言」を読む。 ・気になる部分に下線を引く。 ・「気になったこと」の欄を記入する。 ・「日頃の自分の言動」の欄を記入する。 【グループで】 ・「気になったこと」について話し合う。 ・「日頃の自分の言動」について話し合う。 【全体で】 ・グループで話し合ったことを代表者が発表する。 ・他のグループの発表を聞き、個人として気付いたことや感想を発表する。
まとめ (10分)	【個人で】 ・本時の学習の振り返りを記入する。 【グループで／全体で】 ・振り返りを共有し合う。 ・気付きや学びを日々の実践につなげることを確認する。